



国際協力

2026.1

新春号

No.86

JICA駒ヶ根

2025年度3次隊から

(2025年度3次隊は1/6～3/19)

「JICA海外協力隊訓練生向け応援セミナー」が

この応援セミナーは、今まさに人生のターニングポイントにいる訓練生に、協力隊活動や帰国後のキャリアに活かせる「生きる力」を育んでほしいという願いから誕生したセミナーです。講師陣には、地元企業のリーダーや元日本国大使、大学教授など異なる立場でご活躍されてきた方々をお招きする予定で、講師陣のこれまでの人生（生き様）を深掘りすることで、社会を生き抜くために必要な「生きる力」の磨き方を多角的に学び、ご自身のキャリアの幅を広げてほしいという願いが込められています。

駒ヶ根協力隊を育てる会とJICA駒ヶ根がタッグを組んでお届けする、ここでしか聞けない・今しか聞けない話が盛りだくさんです。

第1回：「41年の外交官人生から皆さんにお伝えしたいこと」

講 師：駒ヶ根協力隊を育てる会 池崎 保 会長

スタートします!!



池崎 保 会長



このセミナーは、世界に挑戦する訓練生への地元からの応援メッセージであり、未来へのプレゼントです。



右手前：駒ヶ根協力隊を育てる会 元名誉会長 高坂 保先生
左手前：伊藤市長、左奥：小平副市長、右奥：横田所長

高坂先生が
伊藤市長を
表敬訪問されました！

秋の園遊会

11月25日(火)、高坂先生が伊藤市長を表敬訪問され、"秋の園遊会"にご招待を受け参加されたことの報告をなさいました。高坂先生は天皇皇后両陛下から直接お声を掛けていただいたそうで、"駒ヶ根の協力隊を育てる会で参りました。市民による会で協力隊を応援している集まりです"とお話しされたそうです。秋の園遊会は、10月28日(火)に天皇皇后両陛下が赤坂御用地の赤坂御苑(東京都港区)で催されたもので、訓練所からは横田所長も同行しました。



JICA海外協力隊60周年スペシャルイベント

受付の様子



10/25
Sat



Melanger Etranger 特設ブース



エントランスも60周年スペシャルバージョン

HOME COMING DAY

— 帰ってきた隊員たち —

たくさんのご参加・御協力ありがとうございました！



寄せ書き、ちょっと泣けますね



司会はMelanger Etrangerのロリータ
ファッショニ身を包んだ訓練生たち



OVパネルディスカッション



60周年特別ドキュメンタリーの上映



隊歌「若い力の歌」齊唱

様々なプログラムの中でも特に皆さんから好評だったのはパネルディスカッションでした。ファシリテーターを務めた訓練所元所長の堀内さんの謎かけ“協力隊とかけて何と解く?”に“広辞苑”と答えたのは、小林結花OV(ベナン／コミュニティ開発)。その心は、どちらも熱い(厚い)・思い(重い)だそうです、疲れますねー！一緒にご登壇いただいた矢口稔OV(ソロモン／視聴覚教育)、北原照美OV(モルディブ／幼稚園教諭)のお話しは、協力隊を出発点とした人生訓がたくさん込められていて、私もいちOVとして共感・納得させられる部分が多く、先輩隊員たちにエールをいただいたようでした。

また、写真では掲載しきれませんでしたが、駒ヶ根協力隊を育てる会の高坂元名誉会長、池崎会長からも協力隊OVや訓練生にむけた温かいお言葉をいただき、長野県OB会の小林会長には熱いメッセージとともに万歳三唱で会を締めくくっていただきました。

協力隊OV×市民×訓練生の交流会では、「懐かし一元気？何年ぶり!?」「うわー全然変わってないねー！」などの歓声が飛び交い、笑顔あふれる交流会となりました。聞いた話によると、横田所長の同期の方々も“あの横田くんが所長になった”姿を一目見ようといらっしゃったようです。確かに、同期が訓練所所長ってスゴイことですね!!



総勢141名の皆さんにご参加いただいたホームカミングデー。ご参加いただいたOVの方々から“本当に楽しかった”“元気になりました”“懐かしの訓練所に滞在できしたこと、いい思い出になりました”など、嬉しいお声をたくさんいただきました。様々な繋がりでお世話になっている方々が当日スタッフとして駆けつけてくれたことが、いろんな意味でも心強く、やっぱりウルウルだったのは内緒の話ですが、皆さん、本当にありがとうございました。訓練所一同、心より感謝申し上げます。

JICA海外協力隊発足60周年記念式典が

開催されました



天皇陛下のおことば



駒ヶ根ブース



感謝状の贈呈



帰国隊員によるファッショショーンショー

11月13日(木)、東京国際フォーラムでJICA海外協力隊発足60周年記念式典が開催され、天皇皇后両陛下にもご臨席いただきました。式典では志半ばでお亡くなりになられた隊員追悼の黙祷や陛下のおことばなど厳かに行われた第1部に続き、記念映像の上映、帰国隊員によるトークセッションやファッショーンショーなど、多彩なプログラムが第二部で華やかに行われ、60年の歩みを振り返りました。最後は巨大スクリーンに投影された高坂先生の書「若い力の歌」の歌詞を見ながら参加者全員で隊歌を齊唱し、会場が一体となりました。

駒ヶ根市と二本松市も物販ブースを出展し、駒ヶ根市は売上ベスト3に入る盛況ぶりで各地からの参加者にも駒ヶ根名物を広く知って頂けたのではないかでしょうか。同日夜には(一社)協力隊を育てる会主催の「祝う会」が開催され、JICA田中理事長から駒ヶ根市と駒ヶ根協力隊を育てる会をはじめ、これまで貢献頂いた関係者に感謝状が贈られました。

当団は、当訓練所のスタッフ2名も応援要員として現地入りしましたが、参加者と接するなかで、多くの関係者に協力隊事業が支えられていること、60年の歴史の重みとそれを後世に繋ぐ責任を再確認する一日となりました。

協力隊週間

第
32
回

みんなこいワールドフェスタ

きく！あじわう！まとう！異文化



10月17日(金)～26日(日)まで、「協力隊週間 みなこいワールドフェスタ」が開催されました。このお祭りは "協力隊週間"と呼ばれる一週間ほどの間に、みなこい地域(宮田村、中川村、駒ヶ根市、飯島町)を会場に国際交流をテーマとした様々なイベントが開催され、最終日には駒ヶ根市の銀座通りに多国籍な料理屋台や協力隊OVによるアクセサリー・雑貨店などが大集合("こまがね国際広場")するワールドワイドなお祭りです。



協力隊60周年写真展



今年は、地元の中学生や高校生が実行委員として企画段階から参画、訓練所関連企画としては中川村のチャオで開催した「協力隊60周年写真展」を皮切りに、伊那西高校生による「Hello World クイズラリー with JICA海外協力隊」や伊那北高校生企画の「みなこいファッショーンショー」などを通じて、世界を感じていただけたのではないかと思います。ご協力いただいた地域の皆さん・協力隊OV・訓練生・派遣中隊員の皆さん、本当にありがとうございました!!



Hello World クイズラリー with JICA 海外協力隊



おつかれさまでした!!



みなこいファッショーンショー ~ファッショーンで巡る世界一周~



1/21水

訓練生と 地域住民の交流会

日時：1月21日(水) 19:00～20:30

※18:30～希望者は訓練所の見学ツアーに参加いた
だけます。

場所：JICA駒ヶ根 小講堂

内容：1月に入所したばかりの2025年度
3次隊の訓練生と楽しくおしゃべりし
ながら、世界とつながるひと時を感
じてみませんか。

お申込はコチラ



2/14土 第5回 駒ヶ根国際フォーラム

日時：2月14日(土) 13:30～16:30

場所：赤穂公民館ホール

テーマ：日本外交が国際社会に果たしてきた成果と国内への環流
～世界での経験をローカル地域へ～内容：日本の国際協力が地域にもたらす
ヒントと、多様な住民や協力隊経験
者の実践からこれからの地域づくり
を考えるフォーラムです。詳細は、駒ヶ根市
ウェブサイトで
お知らせします。

2/21土 高校生体験入隊

日時：2月21日(土) 9:20～17:00

場所：JICA駒ヶ根 森のステージ

内容：さまざまなバックグラウンドを持つJICA海外協力隊
の派遣前訓練生。国際協力に興味が
ある人も進路に悩んでいる人も、"普
通"とちょっと違う訓練生の生き方を
聞いて自分の将来のキャリアを考
えてみましょう！

お申込はコチラ



2026年 JICA海外協力隊 春募集

募集期間：2026年2月27日(金)～2026年4月15日(水)

日本時間23時59分締切

応募資格：生年月日が、1956年4月17日～2007年1月2日まで
の日本国籍を持つ方 ※詳しくは協力隊HPへ
(長野県の募集説明会)

日時：2月23日(月・祝) 13:30～15:30

場所：TKPメトロポリタン長野カンファレンスセンター

内容：スタッフによる個別相談会です。コミュニ
ティ開発／観光／助産師等の職種で派遣
された協力隊OVも参加予定です。もちろ
ん、入場無料！入退室自由！申込不要です！

NEW スタッフ紹介

うしかわ

訓練担当 牛川なぎさ



11月より訓練担当スタッフとして着任しました。2023年度1次隊(小学校
教育)でホンジュラスに派遣されており、教員の算数指導力向上を目指して
活動していました。訓練生の皆さんのが安心して充実した訓練生活を送れる
よう、サポートしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いします！



トンガ発の新しいラジオ番組が始まります！

日時：初回放送は 2026年1月5日(月) 15:00～15:15

番組：SBCラジオ「ミックスプラス」内のコーナー

「マンスリートンガマガジン～南の島からマロエレレイ！(仮)」

内容：トンガに派遣中の竹内梓隊員(2024.3／番組制作)がトンガの旬の話題・
トレンド・注目のニュース、現地での生活や文化についてお届けします。

竹内梓隊員

毎月SBCラジオ
に出演中！長野県の協力隊OB・OG、出発前隊員、駒ヶ根訓練所スタッフがSBC信越放送に
出演し、協力隊体験談や派遣国の思い出の一曲などを紹介しています。

第3月曜日 13:13～13:30

【ミックスプラス】内のコーナー「協力隊と巡る音楽世界旅行」

皆さま是非
お聴きください！

SBCラジオHP

2025年度 駒ヶ根訓練所 派遣前訓練人数実績

1次隊：119名修了、2次隊：115名修了、3次隊：97名入所予定

2025年、
JICA海外協力隊事業は
60周年を迎えました！JICA KOMAGANE
Home page

facebook

発行 独立行政法人 国際協力機構
駒ヶ根青年海外協力隊訓練所〒399-4117 長野県駒ヶ根市赤穂15
TEL.0265-82-6151㈹ FAX.0265-82-5336
E-mail jicakjv@jica.go.jp